
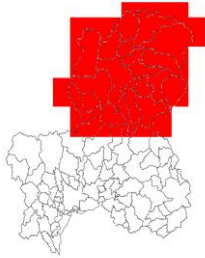


アツモリソウ	<i>Cypripedium macranthos</i> Sw. var. <i>speciosum</i> (Rolfe) Koidz.	情報不足
(環境省:絶滅危惧Ⅱ類)		ラン科
選定理由	花が目立つので園芸目的の採取圧がある。	<p>写真(後藤常明)</p> 
形態の特徴	高さは20-40cm。葉は互生して3-5枚付く。花はホテイアツモリより淡い紅紫色。唇弁は丸い。花期は5-7月。	
生態的特徴	山地の草地に生える。	
分布状況	北海道、本州に分布する。岐阜県では飛騨地方に見られる。	 <p>※生育地保全のため、広範囲の分布図を表示していません。</p>
減少要因	園芸目的の採取による。	
保全対策	採取の禁止。	
特記事項		
参考文献		

文責:山崎玲子